

3学年通信

尾道市立高西中学校
3学年通信第21号
令和2年6月25日

掃除、頑張っています！

～特別の時間「道徳」での学びをつないで～

最近、掃除を頑張る人が増えてきたように感じます。先日の特別の時間「道徳」の授業で考えたことを自分の生活につなぎ、時間いっぱい掃除に取り組む姿勢は素晴らしいです。中には、時間が過ぎても最後まできれいにやろうとしたり、自分の任された範囲だけでなく、他に掃除できる場所を探して取り組んだりする人もいます。とても素敵な行動だなとうれしく思います。この動きが広がっていけばいいなと思います。「よし！頑張ろう」と思うことは誰にでもできます。しかし、それを行動にうつすとなると、「思う」と「やる」の間のハードルを飛び越えなくてはなりません。そのハードルは時に「物理的」なものであることもありますが、多くは「気持ち」によるものだと思います。だから少し「意識」を変えて、「やろう」と思ったことを「行動にうつし」て、実行力を磨いていきましょう。

【掃除を頑張るみなさんの様子～隅々まで丁寧に掃除しています～】



当たり前のことを当たり前にやりきることを

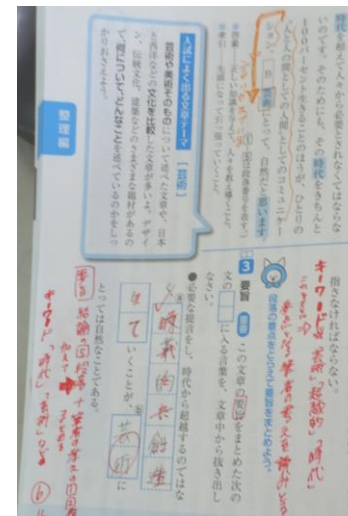
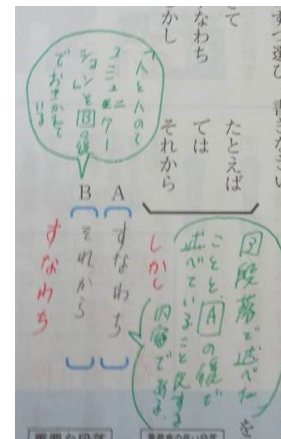
学校が再開して1ヶ月も経つと、さまざまなところに緩みが出始めます。みなさん、自分自身の学校生活を振り返ってみてください。時間は守れていますか？朝読していますか？授業中、しっかりと集中して課題に取り組んでいますか？時間いっぱい掃除をしていますか？その髪型・服装で入試に行くことはできますか？同じクラスの仲間を大切にしていますか？今やるべきことに集中していますか？

これらのことは「当たり前」のことです。しかし、時に人は「当たり前」と分かっていながら、その当たり前の行動ができないことがあります。「だって〇〇だから」、「〇〇が悪いから」「〇〇もしているから」などと自分の中に理由をつくって、「当たり前」にできない自分を正当化してしまうからです。

みなさん、振り返ってみた自分の姿はどうだったでしょうか。自分の感情の赴くままの行動をとっていませんか？好きなことだけして、面倒だと感じることをさぼっていませんか？人に応じて態度を変えていませんか？そのような自分の姿が思い浮かんだ人は危険信号です。「当たり前」の積み重ねは「信頼」につながります。また、「資質・能力」をはじめとするさまざまな力をつける土台になります。3年生当初の「頑張ろう」と思っていた気持ちに立ち返り、「当たり前のことを当たり前にやりきる」みなさんであってほしいです。

コツコツ取り組んでいます☆

～国語の宿題より～



国語の週末課題。「問題を解く」だけではなく、答え合わせをする時に、解説もしっかりと読んで問題集に解説や答えの根拠を書き込んでいる人がたくさんいます。「なぜその答えになるのか」を整理し、確かな理解に努めています。コツコツ取り組む学習を積み重ねて、学力をのばしていきましょう！！